

(学校用)

様式 A-1  
(FY2018)

平成30年12月21日

## サイエンス・ダイアログ 実施報告書

1. 学校名・担当者氏名: 秋田県立横手高等学校 藤谷 希
2. 講師氏名: Dr. Stefan C.HAXTER
3. 同行者氏名: 小澤 雄太
4. 実施日時: 平成30年12月20日 (木) 13:30 ~ 15:00
5. 参加生徒: 2年生 33人、 1年生 1人、 3年生 1人 (合計 35人)  
備考: (例:理数科の生徒) 理数科の生徒
6. 講義題目: Where did that noise just come from?
7. 講義概要: 自己紹介・出身国のドイツの紹介の後、航空機の騒音の発生源を突き止めるための実験方法について、分かりやすい英語で講義をしていただいた。
8. 使用言語: 英語
9. 講義形式:
  - (1) 講義時間 70分 質疑応答時間 20分
  - (2) 講義方法 (例: プロジェクター使用による講義、実験・実習の有無など)  
プロジェクターによる講義 音の聞こえる方向に関する実演
  - (3) 通訳 (例: 同行者によるサポート、外国人研究者本人による日本語説明)  
同行者によるサポート 多少の日本語説明
  - (4) 事前学習時使用教材(事前学習を行った場合のみ)  
事前にA4の要旨を送っていただき、それをもとに英語教員が事前指導をした。
10. その他特筆すべき事項: